



浜松志耀ロータリークラブ 第29回例会

開催日時: 2024年4月11(木) 午前7:30 ~ 8:30

開催場所: オークラアクトシティホテル浜松 3階 チェルシーの間

■ 会長挨拶 小澤会長

ロータリアンの皆さんおはようございます。本日は、当クラブ刑部会員の卓話でございます。宜しくお願ひ致します。

現在、世界の至る所で戦争や内戦などが起きています。ロシアのウクライナ侵攻、パレスチナ問題、アフガニスタン戦争、シリアやミャンマーの内戦等々、だれも一人も幸せになることなどできないことを全く愚かなことを人類は繰り返しています。そして、道連れに尊い命や自然を破壊しています。人間はどれだけこの自然に希望や勇気ややすらぎを与えてもらっていることかはかりしれません。

今現在春の季節、桜前線が日本の人々に勇気と希望とやすらぎを与えながら日本列島を北上しています。13年前3月11日に発生し甚大な被害を東北にもたらした東日本大震災の時も福島の人々を裏切らず誠実に一生懸命咲いてくれた日本の三大桜の1つ福島県三春町の三春の滝桜も今年も人々との約束を守るべく満開に咲き誇り希望と勇気とやすらぎを与えてくれるはずです。

桜にちなんで、私大切にしている歌があります。令和4年に弊社創業55周年を記念して浜松フラワーパークに寄贈した八重枝垂桜の根もとの石碑にも刻字しました。この歌は、龍源寺住職松原泰道老師の講演の中での一節であります。

『あれを見よ深山の桜咲にけり、真心尽く世人知らずとも』

あれをごらん下さい、山奥深く咲いている桜がある、その桜は人々に見てもらうために咲いているのではない。人間も同じである。人が見ていようと見てくれなかりとただただ真心をつくして咲いている。そんな人間になろうじゃないか！！とおっしゃっていました。人として我々もまた浜松志耀ロータリークラブも誠実で常に人に寄りそえるクラブでありたいと願います。

以上でございます。ありがとうございました。

み出そう



■ 議事 会員卓話

1. 刑部会員「ネパール訪問と私の仕事」について

・O2O protocol(オーツーオープロトコル)(株)や(株)富士コミュニケーションズなど数社の取締役等を担っている。仕事の内容は、webデザイン制作やライブ配信などの「WEBプロデュース事業」、テレビ・ラジオ・新聞広告や動画作成などの「メディアプロデュース事業」、カタログやポスター、意匠登録などの「クリエイティブデザイン事業」である。

・売れるヒット商品には①新規性、②独自性、③表現性、④受容性、⑤実現性、⑥収益性の6つのポイントがある。

・マーケティング戦略の重要なポイントとして、『他社と比べて何が優れているのか』、自社のUSP(Uniqu Selling Proposition)をしっかりと考えなければならない。それには、『逆転の発想』も必要だ。

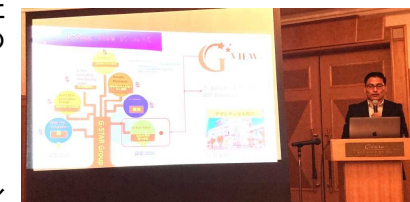
・弊社と提携しているギミレ・マニスさんにお越しいただいたので、ご紹介したい。



2. ギミレ・マニス氏「私のネパールの会社」について

・ネパールから来日した。ネパールで、G-Star Group(株)を経営している。Web デザインなどのITに関する仕事を主に、ネパールから海外への人材派遣や留学生の派遣支援なども行っている。日本のパートナーは刑部さんの会社。

・祖母がネパールでロータリアンなので、私も近々入る予定だ。



■ 幹事報告 田淵幹事

1. 4月14日の「黒松植樹」の合同奉仕事業に、当クラブから8名の参加があった。
2. 「台湾地震」への復興支援募金にご協力をお願いしたい。
3. 次年度の会員手帳を発行する。原稿のチェックをお願いしたい。



■ 委員会報告 大志育英委員会 小川委員長

・4月20日(土) 10時30分～「能登半島地震子ども支援募金」を行う。皆様の参加をお願いしたい。

■ スマイル

- ①小澤会長ー4月14日「黒松植樹」合同奉仕作業への参加御礼
- ②小澤会長ー鈴松庵のテレビ取材放送への御礼
- ③小川会員ー葬儀のご厚志への御礼
- ④衛藤会員ーギミレ・マニスさんご夫妻の参加への御礼



※ゲスト 3名(平野智弘さん、ギミレ・マニスさん、ギミレ有里野さん)

※出席率: 60% (会場 18名+BAND 2名= 20名/33名)

